

A:委員会として調査研究、B:予算決算の審査を通して関わる、C:早急（年内）に回答を出すもの、D:年度内に回答を出すもの、E:市へ申し送る

No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	取扱結果の理由等 (区分C及びDは回答内容を記載)
437	飯田5	2	・虐待されている子どもを助け出すための支援をしてほしい。	A	委員会研究テーマ「子どもを見守り育む社会」の中で扱う
58	西部	2	・3年前から児童クラブに対応出来るか不安な子供を対象に学童保育行っている。働く親の学童保育ではなくて子供が来たい場所づくりを考えている。月に2回子ども食堂も実施。この学童保育の場所として、教員住宅を借りたい。	A	〃
76	西部	2	・ハッピーハウスすみちゃん家、教員住宅を借りたい。	A	〃
87	西部	2	・ハッピーハウスすみちゃん家では、地区にある教員住宅が学校の近くにあり活用させてもらいたい、経費節減になり利用者も便利になる。	A	〃
88	西部	2	・市教委が取り組んでいる、小学校、中学校の部活動の問題、社会体育との関係、取り組み方について各地区で相違があるが早急に方向性検討してもらいたい ・議会も取り組んでももらいたい。	A	
368	飯田5	2	・丸山保育園の延長の充実。	C	[市回答]10月から7:30~18:30まで（10時間半）に拡充しました。
181	北部	2	・保育士不足を解消するため、朝の早い時間や夕方の時間などに、保育士の経験がなくてもお母さんの経験の在る方に補助員として、手伝ってもらえたら助かる。（その際ボランティアではなく、多少の賃金を出す。）	C	[市回答]朝夕の時間帯に手伝ってもらうために、保育補助員を任用する制度があります。地元人材の発掘に協力いただくと助かります。
11	西部	2	・上郷小学校保健室の空調を改善して欲しい。（ベッドの部屋しかなく、全体冷房ができない）	C	[市回答]今年度内に改善予定です。
234	南部	2	・三穂小のトイレの水洗化	D	[議会回答]小中学校のトイレの洋式化に関して、議長から市長へ提言を行いました。

A:委員会として調査研究、B:予算決算の審査を通して関わる、C:早急（年内）に回答を出すもの、D:年度内に回答を出すもの、E:市へ申し送る

No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	取扱結果の理由等 (区分C及びDは回答内容を記載)
57	西部	2	・L/D特別支援学級の対象児童数が増えてきている（66名）、2名の教員では不足では	D	
89	西部	2	・要支援児に対する対応教員の人数が市内で2名という事であるが、人数の増員が必要では。	D	
179	北部	2	・市としてスクールソーシャルワーカー（SSW）を配置して欲しい。（教育委員会に県のSSWが3名いるが、とても足りない状況である。）	D	
345	飯田5	2	・手狭であったり、古かったりなので新たに児童館の設定を望む。	D	[議会回答]現地を調査し、関係者から意見を伺いました。継続調査中です。
369	飯田5	2	・橋南 児童クラブの新しい建物を見つけてほしい。	D	〃
372	飯田5	2	・児童クラブの建物が大変なことになっており、議員も見に来て、新しい場所を探してほしい。	D	〃
94	西部	2	・通常学級における要支援児が授業中に飛び出してしまう等のアクシデントがあった場合、教員がその対応にかかりっきりになり自習となってしまいう等、授業の遅れ等に繋がってしまう現状があると捉える。	E	
97	西部	2	・親の外出が、子どもを見てもらう親族が近くにいない事で外出が叶わない状況が続くと、それがストレスとして、知らず知らずに子どもにしわ寄せがいつてしまう事がありうる。特に夏休みは大変であり、その観点からもあらゆる環境の親が子どもを安心して預けられる環境の整備を望みたい。	E	
277	南部	2	・若い父母は仕事もあり大変な状況を理解する。若い親を後ろから押してあげられる地域であってほしい。子育てに悩む親の支援を充実されたい。	E	
183	北部	2	・お母さん世代の人間関係づくりが苦手。気軽に相談・SOSが出せる取り組みが必要。	E	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
1	1	遠山	2	・地域の人と子どもが関わる機会が少ない。事例のようなことは、うれしい楽しい。「Uターンして良かった」と思ってもらいたい。	F	
3	3	遠山	2	・地域の人達に活動を良く知ってもらいたい。FB等だけでなく広報等で知ってもらいたい。	F	
4	4	遠山	2	・何でも無償化でなくてもいい。保護者も多少は払ってもよい。	F	
6	6	遠山	2	・子ども達に良い事は、知恵やネットワーク、労力を工夫して取り組みたい。	F	
7	7	遠山	2	・子どもと一緒にいる時間をたくさんつくれるように工夫されたい。	F	
13	13	遠山	2	・地区のサポートや協力は凄く感じている。（他地区から来た人）	F	上村
17	17	遠山	2	・地区全体で子供の見守りが必要。	F	南信濃
18	18	遠山	2	・旧市より細かな取り組みができ環境も安心できる。	F	南信濃
23	23	遠山	2	・子供同士で遊べる環境が必要。	F	
25	25	遠山	2	・自分たちが無理。しない範囲で継続できることが重要だ。	F	
26	26	遠山	2	・地区の支えや環境もよい、来た子供や地区の子供達を地域で育てる良い環境なので継続していきたい。	F	
27	27	遠山	2	・来てくれた家族の協力もあり、地区としてはありがたい。このような地域を大切にしたい、他の地区からもっと来てもらいたい。	F	上村
29	29	遠山	2	・親も地域も自然や文化など故郷の良さを知る子供に育てたい。	F	
30	30	遠山	2	・親子の触れ合いの為に取り組みで木工センターを利用したい。	F	
31	31	遠山	2	・天神の森も今後親子の触れ合い事業を検討して利用したい。	F	
35	35	遠山	2	・スクールバスの中で、以前はゲームの話ばかりしていた子供達が、今は、ゲームの話は全く出ずに全員で、しりとりや・歌を唄うようになってきた。	F	
36	36	遠山	2	・放課後の見守りをしている。仕事の合間での時間でも子供達の頑張りを見ていると、元気をもらえるし、もっともっと、何かしてやりたいと思う。	F	
39	39	遠山	2	・話題提供事例について、地域の人が地域の子どもの事を考えて取り組み、他人の子だからではなく、自分の子どものように見守り接していると感じた。	F	
40	40	遠山	2	・子どもへの取り組みは、ゆくゆく将来は自分たちに還ってくる事でもあり、重要な視点と捉える。	F	
41	41	遠山	2	・自分たちの子ども時代と比べると、昔はガキ大将がいて自分たちだけで遊んでいたが、今は子どもだけのコミュニティが生じにくい環境なのかと感じる。	F	
42	42	遠山	2	・自磨の時間の中で子どもが大学生と仲良くなった事例や、夏休み講座で勉強も上の学年の児童が教えてくれる等、上下世代の交流が図られる点は好事例と捉える。	F	
43	43	遠山	2	・今回、上村地区の活動を始めて知り、参考になった。	F	
44	44	遠山	2	・取り組みに対する謝礼、運営費等の補助の観点は大事である。	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
46	46	遠山	2	・合唱団や剣道クラブ等、子どもたちが地域で文化・スポーツを通じいきいきと活動できる取り組みを地域としても評価して、一層の応援体制を構築されたい。	F	
47	47	遠山	2	・地区内に学校に通えない、不登校の中学生がいると聞く。そのような実態を地域としてしっかりと把握して考えていきたい。	F	
48	48	遠山	2	・（南信濃）「放課後見守り隊」があることを初めて聞いた。小さなころから地域の高齢者からよくしてもらってきた。村全体が保護者の意識。和田宿が閉鎖的になる中で、時代のニーズに合わせて変わることが大事。30歳代が若い人と高齢者の媒介になりたい。	F	
50	50	遠山	2	・親とは同居しておらず、保育園は午後5時までしか見てもらえず、娘2人は「見守り隊」にお世話になった。安心して預けさせてもらえ、ありがたかった。	F	上村
51	51	遠山	2	・4年前にUターンし、「にぎやかし隊」の活動に参加している。この活動を通じ、地域の人になった自分が、子どもたちと接することができている。戻ってきてよかった。	F	南信濃
52	52	遠山	2	・親が子供の心配をせずに仕事ができることは最高だと思う。それを何とかしたいと思って「放課後見守り隊」を始めたが、実現するまでに時間がかかり、ようやく昨年実現できてよかった。「見守り隊」スタッフは3名。読み聞かせは月1回実施。その他にも保育園の読み聞かせなど色々な行事に参加している。子どもに何か変化があると顔を見て感づくことがある	F	上村
53	53	遠山	2	・子どもがいる・いないに拘らず、地域の一人として子どもにも関わっていききたい。	F	
54	54	遠山	2	・「見守り隊」や「にぎやかし隊」などの地域の活動もなかなか知られていない。FB・SNS、地域の広報などを効果的に使って、自分たちの活動を発信できるとよい。	F	
5	5	遠山	2	・自分たちの取り組み事例を現場に来て見てほしい。リアルに感じてほしい。（和田宿にぎやかし隊/街道縁日）	F	
8	8	遠山	2	・学校関係の行事を広報等でPRをしっかりとしてほしい。	F	
9	9	遠山	2	・公民館主事は素晴らしい。主事を助ける人（補助）をつけてほしい。	F	
10	10	遠山	2	・活動を安心してできるよう、市に予算や保険の検討を早急にして下されば、私達も取り組みたい。（関連 10,32,45）	F	
32	32	遠山	2	・親子の触れ合い事業や、見守り隊運営事業には地域も小さく予算確保に苦慮している、補助金を考えてもらいたい。（関連 10,32,45）	F	
37	37	遠山	2	・臨時の主事の補佐が欲しい。主事が地域と共に色々よく活動してくれておりとても頼りになる。特に夏は行事が多いので主事の補佐がいれば、自分たちも教えていただきながら、もっと子供達のためできることをしてあげたい。	F	
38	38	遠山	2	・遠山の子供達への現場の取り組みを、社文の方々に見てもらい知ってもらいたい。（No.5と同様）	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
45	45	遠山	2	・子供たちのために地域でできる事を地域で行う事は重要。好事例を横展開していくために、高齢者の方を中心に子どもを相手に活動をされたいという担い手としてのニーズはあると思うので、安心して取り組めるよう必要な費用や保険体制を構築されたく、市としては予算的な部分を早急に検討いただき、展開を図られたい。（関連 10,32,45）	F	
443	1	遠山	2	・学校が維持できるよう子どもの数の確保に支援してほしい。	F	南信濃
62	62	西部	2	・子供の叱り方がわからない、正しい叱り方を学ぶ所がほしい。	F	
65	65	西部	2	・地区について、自分が学習したことを子どもの前で発表する。そして自分の生まれた地域についての愛着を少しでも持ってもらう。	F	
66	66	西部	2	・自分たちが暮らす地域の良さ、楽しさを伝える遊び、学びを通して、地区行事の参加等、これから生きていく社会の希望（楽しさ）を伝える。	F	
70	70	西部	2	・10月から延長保育が増えた。それに伴い家族の会話も減ってくる。家族の時間を大切にしたい。	F	
75	75	西部	2	・部活動に関して人数的なことがあるので、広域的になればいい。	F	
82	82	西部	2	・ひまわりの子育て相談や親の交流事業の広報の仕方の検討が必要である。	F	
84	84	西部	2	・子供は預かるが、親の子育て相談や子育て中の親同士の交流が大切だ。	F	
85	85	西部	2	・ハッピーハウスの運営は利用者負担でありボランティア活動の要素が多く、運営に苦慮しているが継続をしたい。	F	
86	86	西部	2	・子育て世代の相談や交流が必要と思う、参加者が多くなるように広報の仕方を検討し取り組みたい。	F	
91	91	西部	2	・グレイゾーンの子どもの対応は現状では難しい問題もあると思う。グレーというカテゴリーも作るべきではないか。	F	
92	92	西部	2	・グレイゾーンの見守りのクラス分けにおいて、学習指導体制に支障のない形での考査が必要と捉える。	F	
95	95	西部	2	・親が行事等に参加したいが、外出時に子どもを見てもらえる祖父母等がいなく参加ができない状況があり、そういう事がストレスとなって蓄積しがちとを感じる。頼れる受け皿の必要性を実感する。	F	
98	98	西部	2	・学童保育への入所のハードルが高いと感じる。	F	
100	100	西部	2	・子どもたちにプロのスポーツに見て触れる機会を創出するべき。	F	
55	55	西部	2	・社会体育が廃止に成るが、どのように地域が対応していくか不明、地域もだが市も支援が必要	F	
56	56	西部	2	・社会体育に対し教育委員会も具体的な方向を示せ	F	
67	67	西部	2	・目に見える金銭補助ばかりでなく、親や子ども達が安心して話ができる、遊ぶことができる環境整備のソフトを提案してほしい。	F	
68	68	西部	2	・社会体育がなくなることについて、旭中学校は10年かけて、三者一体として、社会体育をやってきた。10年のやってきたことは何だったのか	F	
71	71	西部	2	・保育園副食費の無償化希望	F	
72	72	西部	2	・伊賀良小学校図書館の本の充実	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
73	73	西部	2	・神社（熊野）のお祭りと小学校の運動会が同じ日である。朝から子供達がお祭りに参加できるよう運動会の日程をずらして欲しい（学校に言っているが聞いてもらえない。）	F	
74	74	西部	2	・部活動の方針を早く示して欲しい。	F	
78	78	西部	2	・市教委が進めている、小学・中学校のスポーツ問題の方向性を早く出してもらいたい。	F	
96	96	西部	2	・保育園でも保育士不足の問題があるが、要支援児の対応教員が少ない現状も踏まえ、保育・教育の現場における人力的な部分の検証を図られ、子どもたちの教育環境を全体的にサポートできる体制の構築に努めていただきたい。	F	
444	2	西部	2	・子供の医療にかかる無償化の実現。（インフルエンザ等も含む）	F	伊賀良
445	3	西部	2	・保育園の副食費無償化。各PTAに対する活動費の補助を。	F	伊賀良
447	5	西部	2	・更に保育士を増やすために、保育士の待遇改善を。	F	伊賀良
448	6	西部	2	・学童保育、土曜、長期保育の対応できる児童クラブを。インフルエンザ学級閉鎖等に対する事も。	F	伊賀良
449	7	西部	2	・園児、新生児減少に歯止めを。児童が少ないのに保育士不足で待機児童が出たと聞きました。	F	伊賀良
450	8	西部	2	・コミュニティスクールについて、もっと開かれた制度にして頂きたい。	F	伊賀良
451	9	西部	2	・高松診療所の医師補充。	F	伊賀良
454	12	西部	2	・社会体育なきあとの部活動のあり方。	F	伊賀良
455	13	西部	2	・旭ヶ丘中学校の駐車場。（19時頃、大渋滞になる。）	F	伊賀良
457	15	西部	2	・しかり方と反抗期の対応。（パンフレット）	F	伊賀良
101	101	中部	2	・親が近すぎると子供が伸びない・親子で参加しても子供と同じ組にならない、それとなく見守る	F	
103	103	中部	2	・子獅子に参加する子供が少なくなってきている、学校も紹介してくれるがなかなか増えない。	F	
104	104	中部	2	・PTAの参加も必要では、獅子保存会への家庭の理解が不足しているのでは	F	
106	106	中部	2	・おもしろ科学教室を主催しているが、地域の人も関わってもらうことで継続につながり、大人も楽しければ地域も楽しくなるのでは	F	
107	107	中部	2	・子供が感動すれば親が感動する、それが子供にも伝わる、そういった活動をしたい	F	
112	112	中部	2	・子どもを育てるのに低学年までがとても大切。高学年になると「心」が育ってくるのでそれまでに地域と関係を持つと良い。（水引・ロケット等）	F	
115	115	中部	2	・親子参加が出来る行事を地区で考える。	F	
117	117	中部	2	・まちづくり委員会の方々とPTAの方々との交流を通して、子どもと感動出来る様な計画をおねがいしたい。	F	
118	118	中部	2	・直接議員の方と話が出来るのは良い。このような会で具体的な要望ができることは少ないと思いますが、皆さんが思う方向は同じだと思いますので、何か役に立ててください。又、少子化が進んでいるので、未来の学校の統合を考えてほしい。	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
120	120	中部	2	・昔は、都会に行っても長男だからと帰ってきたが、今はその意識は薄れてしまった。故郷は良いところだとの意識を、子どもたちに持たせたい。	F	
122	122	中部	2	・お祭り・獅子舞や運動会、盆野球大会など、子どもたちが地域に誇りを持てる行事や取り組みが大事。	F	
123	123	中部	2	・獅子舞、お祭り、友人たちとのつながりがあれば、遠くに行っていても子どもは帰って来る。伝統文化などの地域の魅力を大人が創り上げ、子どもたちに意識的に与えることが大切。	F	
124	124	中部	2	・地元に戻ってきたいという雰囲気作りをさらに進めたい。	F	
125	125	中部	2	・子供への声掛けが難しい（不審者に思われる）。	F	
126	126	中部	2	・親子の触れ合い事業に出る家庭が少ない。	F	
127	127	中部	2	・子供向けの事業を計画するが参加が少ない。	F	
129	129	中部	2	・事業を計画しても親の協力、参加が少ない。	F	
130	130	中部	2	・スポーツや地域事業に参加しない子供をどうするか。	F	
134	134	中部	2	・あかり保育園、年少・年中・年長児の異年齢保育で園児の交流に取り組んでいる。	F	
136	136	中部	2	・屋外、公共の屋内など子供の居場所が少ないのでは。	F	
137	137	中部	2	・子供の居場所づくりに取り組みたいが、事故など考えた時にスタッフ不足と責任の問題がある。	F	
138	138	中部	2	・寺子屋など短期休みに取組をしているが、長期休みの対応も要望があるがスタッフ不足など対応が難しい	F	
139	139	中部	2	・親子の触れ合い事業を計画するが、親の協力、参加が必要。	F	
141	141	中部	2	・保育園等へ異年齢保育取組の効果を検討して取り組むべき。	F	
143	143	中部	2	・子ども育成委員会等の行事への声かけにより、小学生は出てくるが中学生になるとなかなか周知も難しく、参加していただけない事が悩みと捉える。	F	
144	144	中部	2	・まず大人が行事で楽しんで参加できる事が大事。最近子どもに行事に参加させながらいない親も多いのでは。組合未加入の問題とも関わってくるのでは。親の意識向上を求めたい。	F	
145	145	中部	2	・良い取り組みを聞いたが、それを全て取り組もうとしても時間がない。無理して参加する環境だとストレスが発生するので、まず大人が楽しんで、極力ストレスが少なく取り組める仕組みづくりが必要なのは。	F	
146	146	中部	2	・松尾地区は獅子舞の参加率が多い。子どもが親と一緒に参加できる地域性に富んでいると捉え、皆さんが地区の子どもの顔を知っている風潮である。	F	
149	149	中部	2	・家庭において、子どもの前では穏やかでにこやかな環境づくりへの啓発に力を入れられたい。	F	
151	151	中部	2	・特に夏休みの居場所づくりの観点が大切と捉える。	F	
108	108	中部	2	・子供に関わる皆さんの活動に対する検証が足りていなかった、飯田市と地域と青少協との連携が出来ていないと思う、関係者間の連携が必要。	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
142	142	中部	2	・地域事業の広報について、市としても市区内広報について検討して協力をお願いしたい。	F	
148	148	中部	2	・親と子が地域で一緒になり体験や感動を共有できるように、入りやすいコミュニティづくりに更に努めて頂きたい。	F	
150	150	中部	2	・地域での子どもの居場所づくりに取り組もうと思ってもなかなかできない現実がある。安心して運営ができるよう、予算面も考慮された上、展開を図られるよう尽力いただきたい。	F	
458	16	中部	2	・市・保育園の施設整備を望みます。	F	鼎
459	17	中部	3	・スポーツパーク構想に理解を深め、進めて頂きたい。	F	松尾
460	18	中部	3	・4年生大学の誘致を考えていますか？	F	鼎
470	443	中部	3	・松尾地区では次期の基本構想基本計画を策定中である。人口が増え、コミュニティの構築が必要になっていく。また、学童保育の問題がある。	F	議員記録
152	152	中部	3	・松尾地区は地域活動が活発だと思いがその理由は。	F	
153	153	中部	3	・松尾地区の住民の約1万1千人が八幡様の氏子であること。地区の運動会が80年続いており、参加者は3千人。消防も公民館も活発に活動している。	F	
154	154	北部	2	・上郷では子育て宣言をしている「フォーラム上郷宣言2017」大人から挨拶	F	
158	158	北部	2	・挨拶することが目的では無く何故に挨拶することが大切なのかを考えることが大切	F	
159	159	北部	2	・委員会に対して言いたいこと→子どもを見守りとはどういうことなのかを考えてほしい	F	
160	160	北部	2	・見守りから育成をすることはどういうことかを考えてほしい	F	
162	162	北部	2	・地域で自分自身が何が出来るか考えていきたい、親御さんが地域の活動を見ていて学んでくれると良い	F	
163	163	北部	2	・地域はもう1つの教室である。	F	
164	164	北部	2	・あいさつを含めて大人がお手本になること。子どもと大人と一緒に成長する。（大人からの声かけ）	F	
165	165	北部	2	・地域活動（行事）に大人が積極的に参加して子どもとのふれあいを大切にしていく。	F	
166	166	北部	2	・コミュニケーションがとれる場を作る。	F	
167	167	北部	2	・コミュニティスクールの充実。市民にもっと認知度の向上ができるようにする。	F	
168	168	北部	2	・あいさつ運動の強化（明るく楽しく元気よく）	F	
169	169	北部	2	・自分の子ども以外にも関心を持ってもらう。	F	
172	172	北部	2	・地域で子供ができる行事が多いと、地域の人と触れ合える機会が増える。	F	
174	174	北部	2	・座光寺では、7月に麻績のお宝発見という行事を行った。ポイントが貯まると地域の商店街で使える券を出した処、子供達が積極的に参加してくれた。	F	
175	175	北部	2	・地域の行事に子供達も参加してもらいたいのので、まず、大人の方から積極的にやっている。	F	
176	176	北部	2	・不登校支援をしているが、今の不登校の子供達はコミュニケーションづくりが苦手である。	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
187	187	北部	2	・靴を揃えられない（出船の形）、箸を正しく持つことができないなど、親自身の躰ができていないことから、子どもも自然と躰ができなくなっていることを見れば、躰の大切さを教えていく必要がある。	F	
188	188	北部	2	・子どもたちがあいさつできるようになったら「褒めて」あげたい。	F	
189	189	北部	2	・大人同士でも認め合う（褒め合う）ことが大切。	F	
191	191	北部	2	・地域において、子どもたちとすれ違った際も挨拶をしあえる地域になっていけば、助け合いの精神も自然に醸成されていくのでは。	F	
192	192	北部	2	・上郷地区で、中学生もボランティアに参加している話を聞いたが、大切な観点である。	F	
193	193	北部	2	・子どもへの挨拶は、まず大人が見本を示せるような風潮が必要。そこに一声添える事でコミュニケーションが生まれる。	F	
194	194	北部	2	・上郷地区は挨拶運動で頑張っている。地区では春には親子遠足を行うが、70名近い親子の参加もありいい雰囲気で行われている。	F	
195	195	北部	2	・親子見学にいても、集合時間に集まらない子どもたちがいて、親も知らんぷりという状況がある。集団生活での規律の躰の意識が重要。	F	
199	199	北部	2	・座光寺では今年から、地区運動会とかおんび等、行事に参加するとスタンプを押してもらえる取り組みが始まった。地域に子どもが関わるきっかけとなるのでは。	F	
200	200	北部	2	・子どもたちが地域の行事に参加しやすくなるよう、地域での受け皿の充実を求めたい。	F	
180	180	北部	2	・家庭支援養成講座を受講した方々が、実際に活躍できるよう支援をして欲しい。	F	
182	182	北部	2	・児童クラブについて、座光寺のように上郷でも6年生まで受け入れをして欲しい。	F	
190	190	北部	2	・今の子ども実態がよくわからないことから、どんな状況にあるのか情報提供してほしい。	F	
201	201	北部	2	・大人が率先して子どもに参加できる環境を作り、行事参加の際もゲーム機を持参せずに参加を促せば、外で遊び事の大切さを教える風潮を作っていきたい。	F	
202	202	北部	2	・エスバード等の会場でeスポーツ等で子供たちが交流できる環境づくりを検討する事も一案では。あるいはサッカーとかラグビーとか、スポーツを通じた地域による子育ての裾野を広げる事を考えていただきたい。	F	
203	203	北部	2	・公民館活動の役員の負担感等が問題。まず、大人が公民館活動を楽しめる環境づくりに尽力されたい。	F	
204	204	北部	2	・子どもたちが将来いったんは他市に出る事があっても、いずれ地域に戻ってきたい、と思わせるような地域づくりの視点から、これからも取り組まれたい。	F	
205	205	北部	3	・若者の住みやすい飯田にしてほしい。（子育てのしやすい地域づくり）	F	座光寺
206	206	南部	2	・通学合宿に関して、親元を離れ子どもたちだけで3日間の共同生活は親子双方に新鮮な経験であり、学ぶことも多いと思う。こういった体験活動は参考になるのでは。	F	
208	208	南部	2	・「地域のこどもは地域で育てる、地域の人で」この心意気が見守り育むことにつながるのでは。	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
209	209	南部	2	・地域のつながり・保護者のつながりが大切なのは、保護者がつながれば子供がつながる。	F	
212	212	南部	2	・大きな子供が小さな子供の面倒を見るような活動が提供できたら良い。	F	
213	213	南部	2	・地域の人の交流が多ければ犯罪も少なくなるのでは、子どもたちの見守りにも関わるのでは。	F	
214	214	南部	2	・挨拶は人のつながりの最初の一步、挨拶の意味を考え次の活動につなげる工夫を。	F	
215	215	南部	2	・20年に渡り子供を指導している指導者がいた、こういった草の根の活動が評価され広がると良い。	F	
225	225	南部	2	・人づくりはまちづくり。大人が手本を見せる。社会参加できる視点で。	F	
227	227	南部	2	・小・中学校の統廃合に着手すべき時期になっている。	F	
232	232	南部	2	・川路保育園の会議に出て、地域の方々が自分の子供だけでなく関わってくれているのがわかった。	F	
235	235	南部	2	・川路保育園の未満児保育施設の充実。	F	
236	236	南部	2	・核家族化が進み、生活習慣を学ぶ機会が少ない。経験を積ませるためには地域が大事だと思う。	F	
238	238	南部	2	・布団を敷いたり畳んだり、包丁を使ったり、という川路の通学合宿での体験は素晴らしい。「未来への種まき」というタイトルにふさわしい活動の様子を共有できた。	F	
240	240	南部	2	・三穂には多世代同居世帯が多く、子どもたちは穏やか。多世代で家族間でも少し気を遣うことが必要だから、優しさが生まれるのではないか。	F	
241	241	南部	2	・人づくりはまちづくりにつながり、愛郷心が育ち、ふるさとに帰るきっかけになる。	F	
242	242	南部	2	・子どもの行動が良かったらほめる。肩や頭をタッチしてやることも大事。	F	
243	243	南部	2	・子どもたちに色々な体験をさせられる地域でありたい。	F	
244	244	南部	2	・人づくりはまちづくり。そのためには、大人が恥ずかしくない姿を見せるよう心掛けたい。	F	
246	246	南部	2	・子どもに色々な体験をさせることは金銭的な負担やケガのリスクも伴う。「何かあったらどうするか」という人もいるだろうが、それを乗り越えて体験させられる環境を整備したい。	F	
247	247	南部	2	・保育園の保護者会長という立場で子どもの顔、親の顔を覚えた。昔は地域の人たちの顔、親子の関係がわかる付き合いができていたはず。昔と同じようにコミュニケーションが取れる環境を作っていきたい。	F	
248	248	南部	2	・保育園がまだしっかり整備されていない。設備を充実してほしい。	F	
249	249	南部	2	・クラブ活動の教えは、親としてありがたかった。（行儀、挨拶、集団活動、チームメイトへの思いやり）	F	
258	258	南部	2	・指導者としてバレーボールを続けたい子供が増えるように取り組んでいきたい。また団体行動をすることにより、人の為になる行動が取れる子供に育てたい。	F	
259	259	南部	2	・地域の子供は地域で育て、帰ってきたい子供もが増える事業に取り組みたい。	F	
260	260	南部	2	・大人になり親になった時、地域の良さを伝えることが出来る子供を育てる事業に参加したい。	F	
261	261	南部	2	・子供が色々な体験をして、やりたい事をさせながら得意なことを伸ばせる子育てをしたい。	F	
264	264	南部	2	・感謝の気持ちや「ありがとう」の言葉は心が救われる。大人たちが率先して言える雰囲気が必要。	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
274	274	南部	2	・子どもの自己肯定感を高めるため、地域にて子どもたちが活躍できる場づくりと参画しやすい環境づくりを、保護者も巻き込んで展開されたい。	F	
276	276	南部	2	・地域の課題を市でもしっかりとサポートし、成功事例を展開されたい。	F	
216	216	南部	2	・今の子どもたちは修学旅行で枕投げも出来ないらしい、安全・規律優先ばかりではなく集団での子どもたちの、のびのびしたあり方も教育委員会は考えるべきでは。	F	
217	217	南部	2	・川路で独自に取り組んできた延長保育や育児事業を大切にしたい、市役所も制度が変わったからと言って、そちらに合わせさせる様なことはして欲しくない。	F	
218	218	南部	2	・地域づくりは人づくりだと思う、次の時代の子どもたちを地域で育てることは大切なこと。この点をどう展開していくのか、地域におまかせではなく、行政も考えていかななくてはならないのでは。	F	
219	219	南部	2	・子どもを育てる育成方針の統一をされたい。	F	
223	223	南部	2	・未満児保育の実現。働くお母さんが市内のどこの保育園でも子供を預けられる様にしてほしい。	F	
224	224	南部	2	・通学路の整備、危険場所の整備。	F	
226	226	南部	2	・竜丘保育園の延長を実現してほしい。	F	
228	228	南部	2	・中学校の自由選択があってもよいのではないかと（電車通学）	F	
229	229	南部	2	・大雪時、除雪の仕方が車中心で除雪されて人が歩くスペースがない時に、小学校から通学路の確保の要請がありましたが、両側に雪の山ができてしまってから通学路のスペースを確保できないので、通学路の雪かきの仕方を検討してほしい。	F	
262	262	南部	2	・色々なクラブ活動や地域の取り組みにおいて、事故などの責任問題が出てくる、市としてこの問題は真剣に取り組んでもらいたい。	F	
272	272	南部	2	・学校がコミュニティスクールの運営で地域へ丸投げの感もあるが、教員たちも地域を学び一緒に取り組めるよう更なる努力が必要では。	F	
464	22	南部	2	・三穂から竜峡中への通学は、長い生徒で5kmあります。できるだけ、全市で平等になるよう配慮いただきたいです。＜西中と東中＞＜丸山小、浜井場小、追手町小＞は5km圏内です。統合して跡地を有効利用することを検討いただきたいです。	F	三穂
465	23	南部	2	・お金が関わることなので、全ての要望が通るわけではありませんが、できるだけ保育に関する施策に対しての補助を今は力を入れてもらいたいと思います。	F	川路
279	279	竜東	2	・千代の学童保育は「シャクナゲの会」が運営、お年寄りが子供を見るから預けて学ばせることが出来ていると評価されている。	F	
281	281	竜東	2	・重ねて、保育士やスタッフが不足している点も悩み。	F	
282	282	竜東	2	・各地区とも10月より延長保育が可能になったが、保育士の確保が難しい。	F	
284	284	竜東	2	・今の子供を見ていて思うこと、もったいないという気持ちにが昔と違うのかなと思う、ものを大切にすること・無駄にしないという心を伝えたい。	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
285	285	竜東	2	・安全とか何かあったら大変ということから、何事もないように制限していくことになっているが、本当は子供を伸び伸び遊ばせたい。そのためには、場所やそれでも見守る大人が更に必要になる。	F	
288	288	竜東	2	・子どもの体験を増やす親も参加できるようにする。	F	
289	289	竜東	2	・子どもと接する事が大切である。又、あいさつ声かけをする。（自然体験、運動会、文化祭等への積極的参加）	F	
290	290	竜東	2	・おこっちはいけない。叱ることが大事（違いを区別する）（感情を入れずに注意する）（自分の意見をもって行う）	F	
292	292	竜東	2	・子どもと接するような事業を行い、いろいろ体験できる場を地域でつくる。地域のあたたかさが大事。	F	
293	293	竜東	2	・子どもの集まる場を多くする。積極性をもって参加してもらおう。	F	
300	300	竜東	2	・千代小の複式学級が心配だ。複式になると、親が出ていかないか心配。	F	
304	304	竜東	2	・ハード面での充実も大事だが、それを求めすぎると欠落することが出てくる。心が満たされて豊かになるためには、楽しくボランティアができることが大切。	F	
305	305	竜東	2	・学校でも家でもないところで子どもを見守ってくれている。ありがたい。	F	
306	306	竜東	2	・子どもの人数が減少しており、中学校の部活の数が減っている。中山間地では選択が必要。	F	
307	307	竜東	2	・下久堅の子が下久堅で泊まる民家宿泊体験を行っている。ご近所に泊まることもあり、少しだけ気を遣うことが良い。近所の子どもの顔がわかるようになる。	F	
311	311	竜東	2	・外で子どもを育てることが少なくなっている。道路は整備されているが、安全で遊べる環境の整備を。	F	
316	316	竜東	2	・上久堅の小学生の一部が千代小へ行っているの、その子供は友達ができにくい。	F	
321	321	竜東	2	・多くの事業に取り組んでいるが指導者が少ない、指導者が増えるように地域も検討して欲しい。	F	
280	280	竜東	2	・千代の学童保育に対し施設がないことが課題、保育園を間借りして運営しているがなんとかならないか。	F	
287	287	竜東	2	・やることは多くありそうなのだが、地域のこどもに関わる大指導者や関係者が不足しているように思う、行政も地域もその点を考えてほしい。	F	
313	313	竜東	2	・児童クラブ5, 6年も受け入れてほしい、広く改修してほしい。	F	
315	315	竜東	2	・竜東中学校の通学路について、上久堅からの道の防犯灯の設置や安全確保を考えて欲しい。	F	
322	322	竜東	2	・竜東中学校の通学路の安全対策を検討してもらいたい。（上久堅からの通学路に防犯灯の設置）	F	
323	323	竜東	2	・中学生の携帯電話の使用を検討してもらいたい、迎いの連絡に活用する（登下校時に使用、校内では担任が管理する）。	F	
324	324	竜東	2	・地域の事業運営、指導者確保について、補助金など検討してもらいたい。	F	
331	331	竜東	2	・子どもたちへ、安全に遊べる場と遊びのコーディネーターの確保が必要と考える。	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
332	332	竜東	2	・飯田市には遊び場所というとボーリング場とかカラオケくらい。遊ぶ施設や公園がない。子供たちが目の色を変えてスポーツ等に取り組めるような土壌を市として考えてもらいたい。	F	
334	334	竜東	3	・上久堅に現在、議員はいないので各議員は上久堅に関心を持ってもらいたい。	F	上久堅
466	24	竜東	2	・竜東中 通学路 登校しにくい。	F	上久堅
468	26	竜東	不明	・飯田文化会館の建て替えの話がたまに出るが、リニア新幹線に合わせて県立文化会館を造っていただきたい。東京からの時間が30分余りのため、出演してくれる人がやりやすい。（長野、松本方面の人たちには、飯田へ来てもらう。）	F	下久堅
335	335	飯田5	2	・子供が困ったときにSOSを発信できる関係が大切では。体験も含めこれからも見守りの中で気持ちを通じ会える関係ができるようにしたい	F	
337	337	飯田5	2	・家族が共稼ぎなどで子供を見守ることが少なくなっていると思うので、地域の見守り活動は大切だと思う。	F	
342	342	飯田5	2	・なかなか周りを動かすことは大変なので、まずは自分の子供との関係を大切にしてそこから周りとの関係性を作っていきたい。	F	
343	343	飯田5	2	・この会に出て、子供に対し意識を持っている方が大勢いることに初めて気がついた。	F	
350	350	飯田5	2	・市政懇談会、議会報告会に参加して、発信していきたい。	F	
365	365	飯田5	2	・行事の参加を前提に地域行事の計画に子供を参加させ、企画運営を一緒にやればいい。（コアカレッジ）	F	
367	367	飯田5	2	・見守り事業などに、学生（コアカレッジ・女子短・高校生など）が参加できるように声を掛けてほしい。自分が地域にできることをしたいと思っている。（コアカレッジ）	F	
370	370	飯田5	2	・「子どもを守る地域の会」で毎朝登校の児童を見守っている。最初は「じろじろ見ないで！」と言われたこともあったが、今では小学生だけでなく、高校生や勤め人もあいさつしてくれるようになった。お漏らしした子を、そっと保健室に連れて行ったこともある。自分たちだけでなく、犬の散歩の時間をずらして見守る人、孫だけでなく近所の子を学校へ送っていく人など現れている。	F	
371	371	飯田5	2	・地域には子どもが少ない。あいさつ運動を地域全体で行っている。今では子供もあいさつしてくれるが、あいさつができない子にはこちらから率先して声をかけている。	F	
373	373	飯田5	2	・羽場獅子舞の子ども獅子舞は、保育園児から中学生までの40名が活躍。伝統芸能の継承を通じ、大切にしていることは、①自分の役割を自覚し、自信を持つ。あいさつや掛け声をしっかりする。②協力し合ことで人間関係を構築。保護者も参加し親子関係を深める。③大人との世代間交流。反対に問題は、手取り足取りの指導に反発する児童もいる。10代後半から30代が少ないこと。	F	
375	375	飯田5	2	・東野地区には3つの小学校区があるが小学校はなく、東中学校に3小学校から進学する地区。小学校のない東野には児童館はない。昔は子供は外で遊び、子供を当たり前に見守ることができていたが今はその環境にない。東野に子どもたちの居場所が作れないか。放課後教室を検討している。	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
376	376	飯田5	2	・今年度寺子屋事業を開催。今の子どもは自分から話しかけてこない。それを補うのが世代間交流。	F	
377	377	飯田5	2	・まずは大人自らが地域行事に参加するようにしたい。	F	
380	380	飯田5	2	・行事などへの参加で、地域の大人たちと子どもたちが顔見知りになれるような、双方向に向き合えるコミュニティづくり。	F	
381	381	飯田5	2	・地区の公民館など、子どもが遊べる場所づくり。また、地域の空き家の有効活用を。	F	
382	382	飯田5	2	・今回の分科会の実施方法に関して、色々な意見が聞けて良かった。昨年までの分科会だと、いつも黙っていて、「意見はありませんか？」と言われても、沈黙が続くことがあったが、今年度の形式は、とてもよかった。（話題提供者から）	F	
385	385	飯田5	2	・いじめはゼロではない。なぜそうなったのかきちんと検証し、対応してほしい。	F	
388	388	飯田5	2	・学生も地域活動に関わりたい人もいる。声をかけてほしい。	F	
389	389	飯田5	2	・高校生などに学校から「地域の子どもたちと触れ合う」という課題を出してもらい、長期休みに地域の子どもたちと触れ合う機会を作る。大人も交えて世代間交流ができる。	F	
395	395	飯田5	2	・挨拶運動、外で遊ぶ、地域行事への参加が必要である。	F	
396	396	飯田5	2	・見守り活動は重要な取組と思う。	F	
398	398	飯田5	2	・子供の居場所作りが必要だ（室内、屋外）。	F	
399	399	飯田5	2	・寺子屋活動など世代間交流が必要。	F	
400	400	飯田5	2	・乳幼児学習など親子の参加がして欲しい。	F	
401	401	飯田5	2	・親が地域の事業に参加すれば子供も出るようになる。	F	
402	402	飯田5	2	・公民館に児童館へ行けない子供が寄れる対応が必要。	F	
404	404	飯田5	2	・昔は子供同士の遊びつながりがあった、今は子供が少なく遊び、つながりが少ない。	F	
408	408	飯田5	2	・コア）就活をしてみても挨拶は大事だと思った。	F	
409	409	飯田5	2	・ボランティア活動が続くような仕組みづくりが必要。	F	
410	410	飯田5	2	・乳幼児学級参加への対応の検討、親が未満児を預けて働いている。（会社等への呼びかけの検討） （関連387,410）	F	
414	414	飯田5	2	・寺子屋のように特定の子どもへの見守りもあれば、通学時の見守りのようにわけへだてなく誰でもできる活動もある。その際の声掛けによりいい広がりができるのではと捉える。獅子舞等の伝統文化をつかった活動も有意義なのでは。	F	
415	415	飯田5	2	・児童クラブは定員が決まっていたり入りたい子が入れない現状もあり、青空教室等をやっ払いこうと思ってもボランティアの数が足りない現状を感じる。	F	
416	416	飯田5	2	・挨拶運動をするが、子供たちが挨拶を返してくれない状況も感じる。しかし、返事がなくても、声をかけるだけで、その習慣をなじんでいただいで地域の人の顔を覚えてくれ、顔の見える地域になれば、そして子供たちが安心感を感じてくれればいい、という気持ちで取り組む事が大切。	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
420	420	飯田5	2	・地域の行事等への親と子の積極的な参加で、子どもと顔なじみになれるような地域づくりを望む。	F	
422	422	飯田5	2	・大人がやっていることを、子どもたちがどれだけ知っているのかと思うことがあり、知らせる機会も必要ではないかと感じることもある。（丸山：矢澤氏）	F	
423	423	飯田5	2	・児童館の支援員（スタッフ）が高齢化により不足している。	F	丸山
424	424	飯田5	2	・登下校時のあいさつや見守り活動は、親として安心感を持つ。	F	丸山
427	427	飯田5	2	・自分の子どもを近所の人を知っていることは大切。	F	
428	428	飯田5	2	・虐待されている子どもは現にいると思うが、表に出てこないのを何とかできないかと常々考えている。	F	
430	430	飯田5	2	・子どもが外に出てこないため、地域の中で誰がいるのかわからない。行事や慰労会に隣近所誘い合っ て親子で参加することに取り組んでいる。	F	宮の上
431	431	飯田5	2	・最後は家庭環境だと思う。子どもたちを名前と呼ぶと「覚えてくれている」という喜びと安心感がある。	F	羽場
435	435	飯田5	2	・安心・安全な環境の児童館を整備してほしい。	F	
338	338	飯田5	2	・子供が遊べる場所は限られた場所しか無い、場所がほしい。	F	
344	344	飯田5	2	・市議会議員は、もっと子育ての現場に出てきてほしい、知ってほしい。	F	
346	346	飯田5	2	・市議/市職員は現場を見るべきである。（公民館、保育園、小学校等）	F	
347	347	飯田5	2	・現場思いのある、市議会にしてほしい。	F	
348	348	飯田5	2	・丸山の児童クラブを店員80名でなくもっと増やしてほしい。	F	
352	352	飯田5	2	・市の文章は行政言葉をやめること⇒伝える気持ちがあるのか!!⇒知らせたいだけではないか!!	F	
353	353	飯田5	2	・意見交換したことなど、結論を出してほしい。	F	
354	354	飯田5	2	・コミュニティスクールの子算付けもしてほしい。	F	
355	355	飯田5	2	・児童クラブの施設を作してほしい。また、児童館を建て替えてほしい。	F	
358	358	飯田5	2	・子供のコミュニケーション能力が低くなっている。自分からコミュニケーションを発揮できるように、大人との交流ができる機会を増やすべきである。（コアカレッジ）	F	
366	366	飯田5	2	・丸山児童センターが、第1と第2に分かれているので一つの建物にしてほしい。	F	
374	374	飯田5	2	・丸山小学校放課後子ども教室の活動。現在60名の児童が参加しているが1年生20名がとてもしっかりしている。子ども教室の主旨は「心豊かで逞しい子を地域で育む」・目標は「返事や挨拶をしっかり」。以前は、児童センターで行っていたが、そこが第2児童館になってしまい、狭い教室でやらなくてはならなくなった。第1・第2児童館とを一緒にして別棟で建ててほしい。	F	
383	383	飯田5	2	・児童館などの安全な環境整備を。	F	
384	384	飯田5	2	・支援員の増員を。	F	
386	386	飯田5	2	・寺子屋などの運営に補助を。	F	

F：その他（聞き置く）

全No.	No.	ブロック	分科会	分科会での意見等	取扱区分	居住地区
387	387	飯田5	2	・乳幼児学級に母親の参加が少ない。企業への呼びかけ支援を検討してほしい。（関連387,410）	F	
390	390	飯田5	2	・丸山児童センターは第1、第2と分かれている。一緒に活動できる場所の確保を。	F	
391	391	飯田5	2	・丸山保育園の延長保育が始まったことを、もっとアナウンスしてほしい。	F	
392	392	飯田5	2	・市職員や議員の皆さんは、ぜひ現場に足を運んで現状を見てほしい。	F	
411	411	飯田5	2	・公民館に児童館へ行けない子供が寄れる対応の検討をしてもらいたい。	F	
412	412	飯田5	2	・寺子屋活動の運営は参加費で取り組んでいる、（指導者はボランティアである）補助金を検討してもらいたい。	F	
413	413	飯田5	2	・ボランティア活動が続くような仕組みづくりと一緒に検討してもらいたい。	F	
438	438	飯田5	3	・図書館について、利用するには静かで良いが、話ができたりコーヒーが飲めたりできないか。	F	羽場
439	439	飯田5	3	・文化会館も音響が悪く直して、いろんな方に利用して頂き、年がら年中利用できるようにして頂きたい。	F	羽場
440	440	飯田5	3	・障がい者や運動のできない人でも集まれる場所が有れば良い、ニュースポーツなども楽しめる場所ができないか。	F	
441	441	飯田5	3	・飯田文化会館について、歌手の細川たかしさんに「なんて古い建物だ」と言われた。建て替えの計画を早急をお願いしたい。	F	
442	442	飯田5	3	・橋北地区より、新しい文化会館について1,000人規模の要望書を提出したが、回答がない。	F	
471	444	飯田5	3	・新しい文化会館について、丘の上に立ててほしい。	F	議員記録
469	27	飯田5	3	・「ブラタモリ」に取り上げて頂きたい。→全国有数の河岸段丘、古墳等。	F	橋南